

第20回太田川河川整備懇談会 議事要旨

<太田川水系河川整備計画の目標流量の変更>

○気候変動の影響を踏まえた太田川水系河川整備計画の目標流量の変更について、基準地点玖村の目標流量を $11,700\text{m}^3/\text{s}$ とする変更案について確認した。

○また、中流部及び支川について、上下流・本支川間のバランス等を踏まえた目標流量の設定の考え方について確認した。

<河川環境の目標設定の考え方>

○太田川の河川環境の現状を踏まえ、保全・回復優先種の生息・生育・繁殖の場として保全・創出を図る方向性を確認した。

○生物の生息・生育・繁殖の場に関する定量的な目標について、河川整備の内容を踏まえ、引き続き検討していくことを確認した。

○保全回復優先種の選定にあたっては、太田川の河川環境を代表する在来種も含めて考えるのが良いのではないか。

○生息場については、指標として面積だけでなく、淵の深さを考慮したりすることや、変化の要因として水温や人為的な影響を考慮していくことが必要である。